

藍住町

第113号

2023(令和5)年5月25日

議会だより

藍住町議会
ホームページ

(アドレス)
<https://www.town.aizumi.lg.jp/gikai/>



3月定例会	
常任委員会 主な質疑	 P.3～4
令和5年度一般会計等当初予算	 P.5
一般質問 ～町政のここが聞きたい～	... P.7～11
わたしの一言	 P.12

正法寺川クラフト&マーケット

8月25日発行号に掲載する表紙写真 募集中

締切りは7月1日です

詳しくは藍住町議会のホームページをご覧ください



3月議会定例会が3月6日から22日までの17日間の会期で開会され、次の議案について審議しました。

高橋町長は令和5年度の所信表明を行いました。詳細については、広報あいずみ4月号に掲載しています。

一般質問では5人の議員が登壇し、町政について質問しました。

3月定例会

～町長提案～

- | | |
|---|----|
| ● 令和4年度藍住町一般会計補正予算の専決処分の報告と承認 | 可決 |
| ● 令和4年度藍住町一般会計補正予算 | 可決 |
| ● 令和4年度藍住町特別会計(国民健康保険事業)補正予算 | 可決 |
| ● 令和4年度藍住町特別会計(介護保険事業)補正予算 | 可決 |
| ● 令和4年度藍住町特別会計(介護サービス事業)補正予算 | 可決 |
| ● 令和4年度藍住町特別会計(後期高齢者医療事業)補正予算 | 可決 |
| ● 令和4年度藍住町下水道事業会計補正予算 | 可決 |
| ● 令和5年度藍住町一般会計予算 | 可決 |
| ● 令和5年度藍住町特別会計(国民健康保険事業)予算 | 可決 |
| ● 令和5年度藍住町特別会計(介護保険事業)予算 | 可決 |
| ● 令和5年度藍住町特別会計(介護サービス事業)予算 | 可決 |
| ● 令和5年度藍住町特別会計(後期高齢者医療事業)予算 | 可決 |
| ● 令和5年度藍住町下水道事業会計予算 | 可決 |
| ● 令和5年度藍住町水道事業会計予算 | 可決 |
| ● 藍住町情報公開・個人情報保護審査会条例の一部改正 | 可決 |
| ● 藍住町水防団に関する条例の一部改正 | 可決 |
| ● 藍住町税条例の一部改正 | 可決 |
| ● 藍住町町税等の滞納に対する特別措置に関する条例の一部改正 | 可決 |
| ● 藍住町国民健康保険税条例の一部改正 | 可決 |
| ● 藍住町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正 | 可決 |
| ● 藍住町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 | 可決 |
| ● 藍住町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 | 可決 |
| ● 藍住町国民健康保険条例の一部改正 | 可決 |
| ● 藍住町介護保険条例の一部改正 | 可決 |
| ● 藍住町工場設置奨励条例の一部改正 | 可決 |
| ● 藍住町工場立地法地域準則条例の一部改正 | 可決 |
| ● 藍住町情報公開条例の全部改正 | 可決 |
| ● 藍住町議会の個人情報の保護に関する条例の制定 | 可決 |
| ● 藍住町個人情報保護法施行条例の制定 | 可決 |
| ● 町道の路線認定 | 可決 |
| ● 町道の路線廃止 | 可決 |

～議員提案～

- | | |
|-----------------------|----|
| ● 藍住町 高橋英夫町長の辞任を求める動議 | 否決 |
| ● 議員派遣の件 | 可決 |

～報 告～

- 令和5年度藍住町土地開発公社の事業計画

常任委員会 主な質疑

3月定例会の議案については、その審査を各常任委員会に付託しました。
各委員会において審査した結果、それぞれ全会一致で可決され、最終日に各委員長から審査結果の報告がありました。

主な質疑・意見については次のとおりです。

厚生常任委員会

委員長 前田 晃良

令和5年度

一般会計当初予算

〔土地借上料〕

問 老人憩の家と児童館の土地借上料を支払っているが、買取りを進めることはできないか。

答 現状は長期契約等になっている。その期限が切れるときに、買取りの方針を相手側に提示する方向で検討している。

令和5年度 国民健康保険事業当初予算

〔県交付金〕

問 4769万2千円減額となっているのはなぜか。

答 後期高齢者への移行により、被保険者数の大幅な減少が国保被保険者で始まっている。その影響で保険給付が減ることにより県からの普通交

付金が減額になった。

令和5年度 介護保険事業当初予算

〔介護保険料〕

問 今年度、徳島県内で一番高い保険料になった原因は。

答 町内に介護サービスが利用できる事業所が数多くあり、65歳以上の人口も増えている。事業所が多いと介護サービス利用者も多くなり、それが原因のひとつと思われる。

〔負担割合〕

問 一般財源からの支出、7億4867万円について。国・県・町・現役世代等とそれぞれ割合があると思うが、この一般財源は負担割合の中に入っているのか。

答 負担の二般財源分については法定で率が決まっており、この率に基づいて算定している。

建設産業常任委員会

委員長 近藤 祐司

令和5年度

一般会計当初予算

〔商工業振興費〕

問 商工会の創業塾を受講し開業した方に町から支援があるとのことだが、年間申込件数は。

答 令和4年度は7件、平成27年度は17件、平成28年度は21件の申込みがあったが、ここ数年は少ない傾向にある。

〔桜づつみ公園ろ過器修繕工事〕

問 滝は今、止まっているのか。水はどのようにろ過しているのか。

答 現在、ろ過器等が故障しており、滝は止まっている。改修のため810万円の予算を計上している。また、ろ過については、水道水をためて滝

から流し戻ってきたものをろ過する、とういうことを繰り返している。

〔放置されている廃屋の木への対応〕

問 古い団地内の廃屋に生えているクスノキを切ってほしいとの要望があるが、対応は。

答 道路にかかっている場合はある程度対応できる。しか

し、法律上、所有者に切ってもらおうというかたちを取らざるを得ない。

〔公衆用道路の取扱い〕

問 昭和四、五十年頃に開発された団地内の公衆用道路の状態が悪くなっている。町が所有者でないため手がつけられないとのことだが、どうにかならないか。

答 町道認定がされ、所有者が町でない場合、非常に難しい問題。顧問弁護士などと相談し検討していきたい。



現場視察を行う建設産業常任委員

総務文教常任委員会

委員長 森 伸二

令和4年度
一般会計補正予算

固定資産税

問 滞納繰越分14
50万円の減額
理由及び滞納が多い分
析はしているのか。

答 令和5年1月末
現在における収
入済額に基づいて補正
を行っている。

また、固定資産税は
所得に関係なく課税さ
れることが滞納を生じ
ている原因の一つと考
えている。

令和5年度
一般会計当初予算

公共施設再生可能エネ
ルギー設備導入事業

問 どのような事業
なのか。

答 庁舎屋上に太陽光
パネルを82枚設置
し、発電を行う。併せて、
蓄電池を導入し、昼間
は発電したものを自己

消費する形の発電設備
を導入する。

問 いくら寄附された
のか。

答 令和4年度4月か
ら2月までの間で、
2597万2千円、18
31件の寄附があった。

地域交流
環境整備事業

問 備品購入費600
万円について、ど
ういった備品を購入す
るのか。

答 貸出しをするパー
ベキュー用品類や
倉庫、管理棟内のじゅ
う器類。

学校教育ICT
環境整備事業

問 どれくらい進ん
でいるのか。

答 各学校全員にタ
ブレットの配置、
整備を完了し、電子黒
板も整備を終えてい
る。

地域運動部活動
推進事業費

問 部活動の地域移行
に対しての予算か。

答 県から地域移行を
進めるための計画
と、予算支援の配分が
きている。全体の世話
をするコーディネーター
の報酬や活動費が中心。

学校給食費

問 調理加工費の額が
昨年より914万
9千円安く計上されて
いるのはなぜか。

答 毎年同じメニューで
はなく、材料を落
とすということではない。

問 給食材料費はど
うのように決めている
のか。

答 食肉、調味料、冷
凍食品、加工食品
はそれぞれ納入できる業者
を指名願から検索をして
指名し、見積額の競争を
経た上で、納入している。

問 オーガニック野菜
を取り入れる検
討の余地はあるのか。

答 いろいろな方面で
考えることは多く
ある。提案いただいた
ら栄養士を含めて考え
ていきたい。

各種功勞者表彰

2月28日、令和4年度自治功
者・町村議会表彰式が行われ、次
の方が表彰されました。

全国町村議会議長会表彰

(27年以上在職)

森 志郎 議員

奥村 晴明 議員

佐野 慶一 議員

全国町村議会議長会表彰

(15年以上在職)

西川 良夫 議員



森 志郎 議員



奥村 晴明 議員



西川 良夫 議員



佐野 慶一 議員

定例会案内

本会議を傍聴しませんか

次の定例会は6月です。

定例会日程や議会だよりについてはホームページに掲載しています。

次号は8月に発行します。

詳しくは議会事務局まで

お問い合わせ ● 議会事務局 ☎(088)637-3127

編集委員会では、町民の声の投稿を募集しています。
議会や町政・議会だよりに関する御意見をお寄せください。

投稿規定

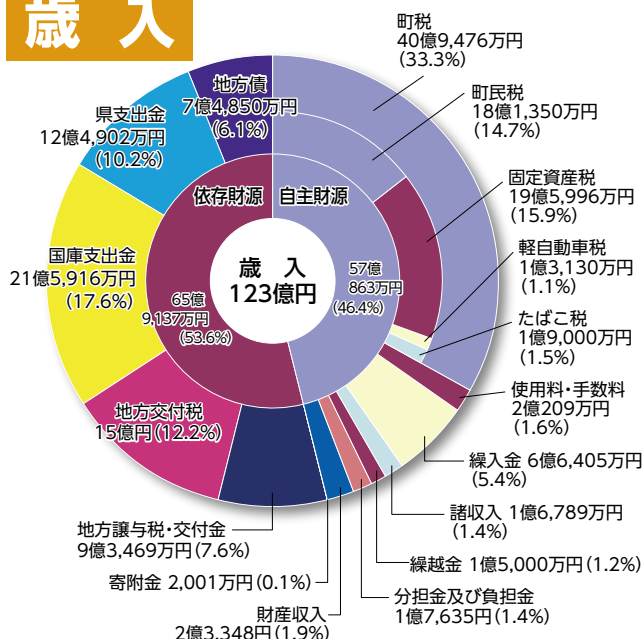
- ① 住所・氏名・電話番号を明記。
 - ② 掲載時に匿名を希望する方は申し出てください。
 - ③ 字数は500字以内。
 - ④ 投稿者の多い場合には、掲載月を調整する場合があります。
- ※ 郵送またはメールによる投稿をお待ちしています。
議会事務局 E-mail:gikai@aizumi.i-tokushima.jp

令和5年度一般会計当初予算

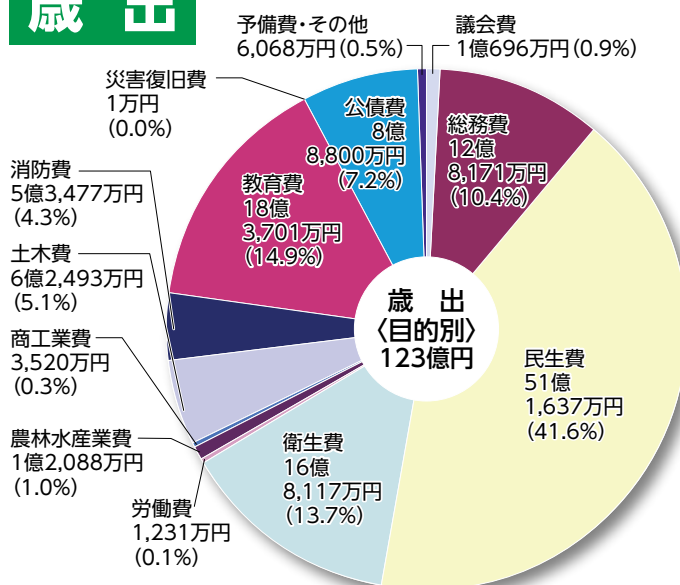
一般会計123億円を可決

前年度当初予算対比5.89%減

歳入



歳出



※予算等に関する主な質疑についてはP3～4をご覧ください。

令和5年度一般会計・特別会計当初予算

(1万円未満四捨五入)

会計名		予算額	前年度当初予算対比
一般会計		123億円	△ 5.89%
特別会計	国民健康保険事業	35億860万円	△ 1.59%
	介護保険事業	30億1,233万円	2.59%
	介護サービス事業	1,120万円	7.69%
	後期高齢者医療事業	4億5,119万円	6.92%

一般会計の主な事業・新事業

(1万円未満四捨五入)

- ・公共施設再生可能エネルギー設備導入事業 (役場庁舎整備) 1億3,300万円
- ・公共施設再生可能エネルギー設備導入事業 (西クリーンステーション設計業務) 800万円
- ・世代間交流施設整備事業 1億2,000万円
- ・グローバル人材育成事業 956万円 (内、中学生海外派遣事業委託費に921万円)
- ・外国語教育環境整備事業 1,285万円 (内、英検チャレンジ補助金に200万円)

(1万円未満四捨五入)

会計名		収入総額	支出総額	差引額
下水道事業	収益的収支	3億7,101万円	3億5,788万円	1,313万円
	資本的収支	2億2,348万円	3億1,330万円	△8,982万円
水道事業	収益的収支	5億3,145万円	5億1,895万円	1,250万円
	資本的収支	502万円	2億9,435万円	△2億8,933万円

令和4年度 一般会計補正予算

(1万円未満四捨五入)

歳入歳出
それぞれ

1億600万円減額

予算
総額

143億900万円

～主な補正の内容～

民生費

- ◆非課税世帯等に対する価格高騰緊急支援給付金事業……………△5,110万円
- ◆高齢者移動支援事業……………△1,440万円
- ◆障害者福祉費……………9,759万円

衛生費

- ◆予防接種事業費……………△4,848万円
- ◆合併浄化槽補助事業費……………△1,828万円

商工費

- ◆お得～ポン事業……………900万円

諸支出金

- ◆土地取得費……………△2,600万円

令和4年度 特別会計補正予算

(1万円未満四捨五入)

会計名	補正額	補正後の額
国民健康保険事業	△2億1,220万円	34億7,523万円
介護保険事業	△3,427万円	29億186万円
介護サービス事業	80万円	1,120万円
後期高齢者医療事業	1,690万円	4億3,890万円

令和4年度下水道会計補正予算

(1万円未満四捨五入)

会計名	補正額	補正後の額
下水道事業 (収益的収入及び支出)	500万円	3億359万円



改修工事の説明を受ける議員

西クリンステーション
現場視察

西クリンステーション基幹整備工事のしゅん工により、3月6日に現場を視察しました。

今回の工事は施設全体の長寿命化を目的としており、主に排ガス処理設備、ごみクレーン、中央監視装置の更新が行われた説明を受け、全議員で施設を見学しました。



よねもと 義博 議員
米本 義博

町長の任命責任及び今後の再発防止策について

不祥事の発生防止、根絶に向けて積極的に検証を進め、信頼回復が図られるよう全力で取り組んでまいりたい

問 高橋町長はこれまでも、副町長の任命責任は私にあると自らの非を認めた発言をしているが、自らの処分についてどう考えているのか。

答 自らを処分すべきは当然のことと考えている。初公判後、速やかに自らに処分を科したい。

問 高橋町長の就任以降、不祥事が立て続けに発生しており、町民からは役場内の服務規律やコンプライアンスへの姿勢に緩みがあるのではないかと言われている。この批判を受け、町として今後どのように取り組んでいくのか。

答

コンプライアンス対策検討会議を設置し、事件の検証を行い、問題点を洗い出し、事務処理の改善・見直しだけに留まらず、組織的な面からも検討を行っている。昨年12月に発生した不祥事については既に検証を終え、再発防止策を取りまとめ、町ホームページやマスコミにより公表した。2月の不祥事に関しても再発防止に向けた議論を開始している。



事務処理の見直し、改善等を公表した町のホームページ
(令和5年4月18日現在)

学校給食用食材の入札について 入念な精査を繰り返し、必要な改善に対応してまいりたい

問 今回の学校給食用の食肉納入業者選定をめぐる事件で、副町長がどのようにして他の事業者の見積額を把握したのか。

答

捜査関係事項であるため、現時点では何かを申し上げることはできない。当面の対策として、本年3月分の見積り合わせで対策を講じている。

問

学校給食用の食材納入業者の選定に関しては、毎月の見積結果が高橋町長まで決裁されている。逮捕された食肉業者の落札率は年々高まっていたようだが、このことについてどのように感じていたのか。

答

特定の事業者の落札率が高い場合でも、その結果に意見し、介入することは、町長として適当ではないと考えている。

入札業者について 各種法令の規定に照らし、適切な発注に努める

問 町からの公共的な業務として各種の工事や物が発注されているが、できるだけ町内業者を優先することを強く要望する。今回は見積価格を漏えいし、町外業者の受注を促すこととなったのが非常に残念。安く品物が納入されれば何をして良いというわけではない。町内業者の受注に関してどのように考えているのか。

答

これまでも原則として町内業者を優先しており、これからはその考え方に変わりがない。

はやし
林しげる
茂 議員

官製談合事件に町民の怒り心頭

自らを処分すべきは当然のことと考えている

問

学校給食の食肉調達をめぐる官製談合事件で、副議長と副町長が逮捕された。議会と町に対する町民の怒りは収まらない。

①町長は、副町長の任命責任があるので、自ら責任をとること。

②全ての公務員は全体の奉仕者であり一部の奉仕者ではない。特定の議員との癒着で行政の執行をゆがめている。職務上知り得た秘密を外部に漏らしてはならないという守秘義務が課せられているが、守られていない。

答

①初公判後、速やかに自らに処分を科したい。

②全職員が採用時に服務の宣誓書に署名をしてから執務を行っており、職員の倫理的自覚を促している。当然、職務上知り得た秘密は漏らしてはならないものと考えている。

学校給食費の光熱費は町負担に

電気、水道の使用料金は、町が負担している

問

学校給食費の光熱費は、学校の設置者が負担することが望ましいと文科省から指針が出ている。光熱費は町が負担し保護者負担を軽減すること。

答

プロパンガス等の燃料費は、給食の調理に100%使用しており、保護者の皆様に負担していただくことに問題はないと考えている。例年、調理加工費の決算では、保護者負担金を財源とする収入総額を数百万円上回る額を支出していることから、保護者負担の軽減が図られていると考えている。

問

臨時交付金等を活用し他市町村では、給食費の免除や半額補助など実施しているが、町はなぜ給食費負担軽減策を講じなかったのか、使われなかった臨時交付金はどこに使われたのか。

答

小中学校には臨時交付金事業を重点的に配分しており、児童生徒にタブレット端末等を約3千台、各教室及び特別教室に電子黒板等を約100台整備。併せて、学校等の感染症予防対策に必要な消耗品、備品等の購入も実施している。

生ごみの減量化に「キエーロ」の普及

町内で製造販売ができるあっせん先が現在ないと思われる

問

キエーロは、土の中のバクテリアを利用し生ごみを消滅させる、生ごみ処理容器。生ごみ処理器キエーロを導入し普及すること。

答

現在、導入は難しいと考えている。

問

小学校・中学校などにもキエーロを導入し、学校教育と連携して食品ロスや食の環境などの実践的な学習の場を作っていくこと。

答

給食くずの量、生ごみ処理器の必要数量、設置場所、管理などを考えると、学校施設での導入は難しい。

西クリーンステーションの施設見学等を通じて環境学習やごみの減量化の啓発を行いたい。

西クリーンステーション
ごみピット



まえ だ あきら 議員
前田 晃良

防災対策について

万全を期すよう全力で取り組んでいきたい

問 国の地震調査研究推進本部が公表している地震の発生確率では、南海トラフにおける巨大地震の確率は上方修正され、今後20年以内の発生確率は60%程度となっている。次の南海地震が発生した場合、どのような被害が想定されているのか。

答 地震対策を何もしない場合、人的被害は地震の揺れや津波、火災による死者が140名、負傷者が580名。建物被害は全壊や焼失する建物が2100棟、半壊する建物が3800棟と想定している。

問 新型コロナウイルス感染症の位置付けが5月8日から5類に移行されることが予定されているが、令和5年度は、どのように防災に関しての住民啓発を進めていくのか。

答 今後も定期的に訓練を実施するとともに、若年層の方にも興味を持っていただけるような内容にする。さらに、避難所開設訓練や図上訓練など、より実践的なものにブラッシュアップできるように準備を進めたい。

問 本町は住民同士のつながりが希薄であると言われているが、自主防災組織の組織率向上に向けての取組について。

答 各種支援策を実施しているが、地域のつながりを強化し、活動活性化の契機となるよう進化させていきたい。

問 県内の他の自治体においては、自主防災組織同士の連携を促進する活動も行われているようだが、組織率の向上と組織の活性化を図るため、本町においても、こうした連携が必要だと思つがどのように取り組むのか。

答 町内の自主防災組織が集まることができ組織の設立などを目指し、関係者と協議を進めていきたい。

問 今年は、2012年に公表された南海トラフ巨大地震の被害想定を見直す年とされ、注目が集まっている。こうした動きを踏まえて、町としても被害想定を見直すことになるのか。

答 機会を捉え、国や県に迅速な被害想定の見直しを要望していきたい。

町民への情報発信について

効果的な運用方法の検討も進めていきたい

問 町の施策に関する満足度調査を踏まえ、町の情報発信の在り方について要望していたが、現在の検討状況はどうなっているのか。

答 多くの方の目に留まるよう、ホームページのトップページのレイアウトを改善した。また、町公式SNSの導入の検討を開始している。



防災講座ワークショップの様子



ながはま ひろゆき
永浜 浩幸 議員

中学校と高校の連携について
中学生の高校進学への不安は、いくつかの手立てにより、その解消を図っている

問

あいずみスマイリーマルシェのような場で、中学生が高校生とボランティアを通して交流を深めれば、目的意識を持って高校選択を行ったり、北高生を見て中学生がかっこいいと思ったり、憧れたり、なりたい自分への気づきが得られるのではないかと。国際英語科の生徒とのふれあい交流で、さらに英語に興味を持ってもらい、英語力アップにつながっていくのではないかと。

藍住町は令和元年度に藍住町中学生海外派遣事業を行った。事業に参加した保護者からは、よかったと聞いている。英語教育の町、藍住町としてPRし、いってもいいのでは。教育に環境は大変大事だと思う。中学生が高校生と交流を深める場づくりをしてはどうか。



藍住町立図書館おはなしコーナー

答

イベントを通じた中高生の交流促進について、基本的には高校側でイベント計画が出され、その上で中学生に協力の働きかけがあった場合に検討することになると考えている。また、グローバル人材の育成については、今後とも続けていく。

問

絵本の普及について
書籍の紹介、推奨される書籍の購入等、大人の方にも親しんでいただける方法を検討していきたい

絵本を楽しむことは、子供たちだけでなく、大人に向けても非常に効果的でないかと思う

う。絵本を読むこと、読んでもらうことによって心の中が癒される。本を幅広く普及するという活動の中で、絵本ワールドがある。絵本ワールドの開催を検討してほしい。

答

今後、本町にとっての事業効果、また開催地になり得るか等、多面的な観点から研究していきたい。



集会所の使用について

使用や貸し出しなど各自治会独自の運営規程に基づき運用している

問

集会所の使用料金は無料にならないか。

答

自治会の集会所は維持補修、管理経費は自治会において負担していること、また、貸し出し等についても各自治会独自で運営を行っていることから、集会所の利用料等は自治会それぞれで判断していただくべきものと考えている。

なお、サークルの活動が自治会内の活動として町が認めたものに限り、自治会活動補助金を交付することができる。



お がわ ゆきひで
小川 幸英 議員

元副議長、元臨時職員逮捕について

守秘義務が課せられている事務事業の多寡によって配置を決定していない

問 昨年12月、密売用大麻の所持事件に絡み、元副議長の平石賢治容疑者と元臨時職員の阿部さやか容疑者が加重収賄と地方公務員法違反(守秘義務)の疑いで大阪府警に逮捕された。なぜ守秘義務の多い住民課に5年余り臨時職員を置いていたのか。

答 守秘義務が課せられている事務事業の多寡により会計年度任用職員の配置を決定しているものではない。

奥田元副町長逮捕について 初公判後、速やかに自らに処分を科したい

問 学校給食用肉の調達をめぐる官製談合事件で副町長が逮捕された。町からの情報漏えいに絡む事件が昨年12月に続いて発覚したにもかかわらず町長からの十分な説明はなく、どのように責任を

取るのかも説明されていない。町長はどのように町民に対して説明するのか。

答 コンプライアンス対策検討会議を設置し、昨年12月の不祥事については既に検証を終え、公表した。また、事務処理の改善・見直しだけに留まらず、組織的な面からも検討を行っている。

問 一部の新聞では封筒の中身を見ていたことが報道されているが、町職員が関与していた場合の責任はどう取るのか。

答 仮定を前提とした質問に答えることはできない。

問 町民からは他の入札でも官製談合が行われていなかったか疑いの声が多いが、調査をしたのか。

答 コンプライアンス対策検討会議の中で調査し、適正に行われていることを確認している。

問 副町長の退職金はいくら払われたのか。

答 県市町村総合事務組合に確認したところ、現在、支払い差止めの手続が行われており、退職金は支払われていない。

福祉対策について

令和4年度は3つの給付金事業が実施された

問 指定ごみ袋無料交付対象世帯数と交付件数は。

答 無料交付対象世帯数は680世帯、交付件数は444件。

問 独居世帯等は大きなごみ袋は使いづらいとの声があるが、要望に応じて小さなごみ袋に変更できないか。

答 令和5年度の交付分から、サイズ変更を希望される方には、小さなごみ袋を交付できるよう対応したい。

問 住民税非課税世帯に対して特別支援事業が行われ、5万円と10万円が支給されたが、送付件数と支給件数は。

答 別表のとおり。

別表 住民税非課税世帯等に対する給付金事業

給付金事業名	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金
申請期限	令和4年9月末	令和5年1月末	令和5年3月15日
給付金額	1世帯当たり10万円	1世帯当たり5万円	児童1人当たり5万円
確認書送付世帯数(A)	3,729	3,368	対象世帯数 583 (2月末時点)
(A)のうち支給世帯数①	3,439	3,017	
本人申請による支給世帯数②	138	42	支給世帯数 579 (2月末時点)
家計急変による支給世帯数③	20	17	
支給世帯数合計(①+②+③)	3,597	3,076	

～母への贈り物～

昨年7月、町教育委員会と小学校各国語主任の先生に御協力していただき、板野モラロジー事務所主催で藍住町内の小学生から「家族への感謝」の作文を募集しました。約300点集まり、エーアイテレビでも放映されました。その中から小学校中学年の児童の作文の内容を御紹介させていただきます。

1年前にお母さんの職場でコロナのクラスターが発生しました。お母さんはかかってはいませんでした。家族に感染させてもいけないので職場に泊まりこみ、3週間くらい家には帰りませんでした。その間、子供も学校を休み、寂しさをグッところえてお母さんの帰りを待ちました。お母さんも子供に会えないつらさで、仕事が終わると毎日泣いていたそうです。3週間くらいして久しぶりにお母さんが帰ると、大変な中、頑張ったお母さんに子供から金メダルを贈りました。

自分の誕生日などは、プレゼントをもらうばかりで、もらうのが当たり前となっているのが今の社会ですが、頑張ったお母さんに贈り物をするという、こんな素晴らしい子供が育っていることに私は感動し、将来は明るいと感じました。また家庭教育の大切さを教えられました。



議会のうごき

2月

- 6日 議会と町民、各種団体等との意見交換会
- 10日 議会だより編集委員会
- 14日 議会全員協議会
- 15日 板野郡町議会議長会定例会 (上板町)
- 22日 徳島県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会・定例会 (徳島市)
- 27日 徳島県後期高齢者医療広域連合例会月出納検査 (徳島市)
- 28日 徳島県議会定例会 (徳島市)
- 3月 自治功労者・町村議会議表彰式 (徳島市)

3月

- 6日 議会運営委員会
- 7日 一般質問の通告について
- 8日 3月議会定例会開会 p2
- 9日 議会全員協議会
- 10日 藍住町の交番大型化について
- 11日 バベキョウ場の整備について
- 12日 西クリンステーション視察
- 13日 厚生常任委員会
- 14日 建設産業常任委員会
- 15日 総務文教常任委員会
- 16日 中学校卒業式

4月

- 14日 3月議会定例会一般質問 p7 p11
- 16日 議会運営委員会
- 17日 一般質問中の発言について
- 18日 議会改革調査委員会
- 19日 今回の一連の事件を受け、議会議員としての今後の取り組みについて
- 22日 小学校卒業式
- 23日 3月議会定例会閉会
- 24日 議会運営委員会
- 25日 動議の取り扱いについて
- 26日 後期高齢者医療広域連合例会月出納検査 (徳島市)
- 27日 板野東部消防組合議会定例会 (北島町)
- 28日 議会だより編集委員会
- 29日 113号の作成について
- 30日 教職員着任式
- 31日 小学校入学式
- 1日 中学校入学式
- 2日 第2回郡議長会定例会 (松茂町)



よいニンジンの日(4月12日)に春ニンジンを無料配布

編集後記

吉野川を吹く風も暖かくなり、新年度が始まりました。昨年度、藍住町議会では、タブレット端末の導入や議会基本条例の制定など、進歩したと思うことがあった反面、前副議長や元副議長が逮捕されたことを受け、町民の皆様からの信頼を失う結果となっていました。町議会議員の任期も残り1年を切り、少ない時間ではありますが、この失った信頼を取り戻すことに努めます。また、新しいことを取り入れながら、初心に返り、町民の皆様のための、よりよい議会活動に力を入れていきたいと思います。(前田 晃良)

議会だより編集委員会

- 委員長 紙 永 芳 夫
- 委員 永 浜 浩 幸
- 委員 前 田 晃 良
- 委員 竹 内 君 彦
- 委員 宮 本 影 子